Creative Enzymes®

ヒト由来カテプシンD、組換え

Cat. No. NATE-1707

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カテプシンDは、二硫化結合した重鎖と□鎖のタンパク質二量体から構成されるリソソームアスパラギン酸プロテアーゼであり、両方とも単一のタンパク質前□体から生成されます。これは、組織の分解に関連するエストロゲン調節タンパク質です。カテプシンDのレベルは、リンパ節陰性およびリンパ節陽性の両方のタイプの再発乳がんと正の相関関係があります。さらに、カテプシンDはアルツハイマーのプラークにおけるアミロイド形成とも関連しています。カテプシンDは、最初に前□体酵素として生成され、ほとんどの細胞型でエンドソームを介してリソソームに輸送されます。エンドソーム内では、未特定のプロテアーゼによってプロペプチドが除去され、活性のある単鎖カテプシンDが生成されます。一方、リソソーム内では、システインカテプシンBおよびLによるさらなる処理により、成熟した活性の二重鎖カテプシンDが生成されます。
別名	CTSD; 9025-26-7; EC 3.4.23.5; CLN10; CPSD; HEL-S-130P; プロカテプシンD

製品情報

種	人間
由来	大腸菌
形態	フリーズドライ
EC番号	EC 3.4.23.5
CAS登□番号	9025-26-7
分子量	45.1 kDa
純度	> SDS-PAGEによる80%
活性	>100 pmol/min/mg
反□	ATP + ヌクレオシド一リン酸 = ADP + ヌクレオシド二リン酸
備考	多くのヌクレオチドはアクセプターとして機能することができ、他のヌクレオシド三リン酸はATPの代わりに機能することができます。Mg2+が必要です。

使用法とパッケージング

再構成	水にて1 mg/mlに再構成してください。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保存してください。供給された状態で少なくとも6ヶ月間安定しています。無菌水で1 mg/mlに再構成し、-80°Cで分注して保存し、再構成後6ヶ月以内に使用してください。繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。